

施策：	13	人権尊重のまちづくり	財務コード	01030108-06-00
基本事業：	02	同和問題の解決	担当部	総務部
基本事業の 成果指標	同和地区住民の失業率		担当課	人権政策・男女共同参画課
			担当係	人権文化センター



事務事業が貢献すべき成果

計画年度	昭和56年度 ~		新規・継続	継続	会計区分		実施計画		
1. 対象（誰、何に対して事業を行うのか）			2. 手段（事務事業の内容、やり方、手順）						
各隣保館の地域住民			<ul style="list-style-type: none"> 各種デイサービスを行う。 日常生活訓練 日常生活動作（食事・更衣・移動など）等 社会適応訓練 あいあい教室（iPadを使った認知症予防や介護予防など）等 創作・軽作業 寄せ植え教室 手芸 更正相談 医療、福祉相談 在宅訪問等 生きがい対策 長生きがい教室（認知症予防）等 						
3. 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）			福祉の増進を図るために必要な各種デイサービスを行うことで、高齢者や障害者が生きがいを持って生活できる。						
4. 成果（簡易評価は未記入）									
成果指標名称		単位	29年度 実績	30年度 実績	01年度 当初	02年度 要求	03年度 計画	04年度 計画	目標
更生相談での問題解決策の提示件数		件	2,347	1,637	2,400	1,950			2,400
デイサービス事業参加者人数		人数	1,073	933	1,200	962			1,200
5. コスト									
事業費		計	千円	10,818	11,106	11,176	16,377		11,375
		国	千円	0	0	0	0		0
		県	千円	3,573	3,573	3,573	3,573		3,573
		地方債	千円	0	0	0	0		0
		その他	千円	0	0	0	0		0
一般		千円	7,245	7,533	7,603	12,804		7,802	
正職員人工数		人工	0.8	0.9	0.9				
正職員人件費		千円	6,397	7,280	7,259				
トータルコスト(事業費+正職員人件費)		千円	17,215	18,386	18,435	16,377			11,375
6. 成果状況及びコメント（簡易評価は未記入）									
あがっている どちらかといえばあがっている あがっていない（停滞・低下）		家庭に引きこもりがちな高齢者に対して隣保館（いこいの家）に来館することを促し、各種地域福祉事業を行うことで、心身状態の維持・向上が図られ、要介護状態・認知症の予防につながっている。 デイサービス事業参加者人数が減少しているが、対象者が介護施設等への入所等により減少していることが主な要因となっている。							
7. 評価及びコメント（簡易評価は未記入）									
対象動向	維持	類似事業	なし		現在実施しているデイサービス事業は、対象者が介護施設等への入所等により減少していることが主な要因となり年々減少している。周辺地域への周知を行い利用者の拡大に努めることが求められているが、長きにわたる部落差別の結果、現在でも地区外との交流がなかなかできない同和地区の高齢者の実態があり、慎重に取り組みなければならない。				
手段効率化余地	なし	コスト削減余地	なし						
公的関与	妥当性がある	受益者負担	余地なし						
上位貢献度	影響度は中	業務推進課題	あり						
成果向上余地	中程度								
8. 改善改革案（簡易評価は必要な場合のみ記入）					改善方向性	維持	見直し	廃止	事業終了
改革案/期待する成果/必要性/推進スケジュール/必要な費用（維持/事業終了の場合は記入する必要なし）									
事業開始背景及び現在の環境変化（市民・議会等の要望）									
備考・特記事項 or 進行管理欄									
平成9年度に改正された隣保館設置運営要綱にて隣保館デイサービス事業が創設されたことに伴い、本市においては平成12年度より事業を開始する。									